2016年度大学入試センター試験 解説〈日本史B〉

第1問　史料としての日記

第1問は会話文形式が続いていたが，今年度は大学生の日記を素材に問題文が構成される形式となった。

A

問1　1　正解は①。

ア　「7世紀後半」の中国の王朝は**唐**である。

618年，**隋**が滅んで**唐**が中国を統一すると，東アジアの周辺諸国はつぎつぎと唐に**朝貢**した。630年，ようやく倭も，遣隋使として中国に渡った経験をもつ**犬上御田鍬**を，最初の**遣唐使**として唐に派遣した。遣唐使はその後，894年に菅原道真の建議によって中止されるまで，20回ほど計画された（派遣が中止されることもあった）。この間，遣唐使は大陸のさまざまな先進的な文物を日本列島にもたらした。

907年に**唐**が滅亡し，五代十国の諸王朝の興亡を経て，10世紀後半に**宋**（**北宋**）が中国を統一した。

イ　『**御堂関白記**』は，**藤原道長**の日記。道長は，子の**藤原頼通**とともに**摂関政治**の最盛期を現出したことで知られる。

藤原道長は，晩年の1019年に阿弥陀堂を建立して**無量寿院**と命名した。金堂・講堂など伽藍が整備されたのち，1022年の落慶法要に際して無量寿院は**法成寺**と改名された（法成寺は「**御堂**」ともよばれた）。藤原道長は，御堂にちなんで「御堂関白」とよばれたが，1016年に摂政，翌1017年には太政大臣に就任したものの，**関白にはなっていない**。なお，『御堂関白記』の**自筆本の一部は現在も残っており**，2013年に**ユネスコ世界記憶遺産**に登録され，世界的に注目が集まっている。

問2　2　正解は④。

X　誤文。『**日本書紀**』は，**神代**から**持統天皇**までの出来事を記しているので，「聖武天皇」は誤り。

『日本書紀』は，**舎人親王**を中心として編纂された漢文・**編年体**（年代を追って史実を叙述したもの）の歴史書で，720年に成立した。

聖武天皇は，奈良時代の724年に即位した天皇。聖武天皇の時代の政策・出来事として，(a) 729年に**長屋王の変**がおこったこと，(b) 長屋王を自殺に追い込んだ**藤原四子**が737年にあいついで病死したこと，(c) 740年に**藤原広嗣の乱**がおこったこと，(d) **恭仁京**（山背国）・**難波宮**（摂津国）・**紫香楽宮**（近江国）とあいついで遷都が行われ

たこと，(e)**鎮護国家**の思想によって国家の安定を図ろうとした天皇が，741年に**国分寺建立の詔**を，743年に**紫香楽宮**で**大仏造立の詔**を出したこと，(f)遣唐使とともに中国にわたった学問僧**玄昉**や留学生**吉備真備**が帰国して**橘諸兄**のもとで活躍したこと，(g)743年に**墾田永年私財法**が出されたこと，などがあげられる。

Y　誤文。**津田左右吉**は，早稲田大学の講師や教授として『古事記』や『日本書紀』の文献学的考証を行った歴史学者。しかし1940年，皇室の尊厳を冒瀆したとして，『**神代史の研究**』『**古事記及日本書紀の研究**』などの著作が発禁処分となった（『古事記伝』は誤り）。

『**古事記伝**』は，**本居宣長**の著。賀茂真淵に学んだ本居宣長は『古事記伝』を著し，古道を体系づけて国学を大成した。本居宣長は，儒学などの外来の思想にもとづく「漢意」を排し，日本古来の精神である「真心」に帰るべきだと主張した。

問3　3　正解は②。

②　1590年，天正遣欧使節の帰国に際してイエズス会宣教師**ヴァリニャーニ**によって**活字印刷機**がもたらされ，ポルトガル系ローマ字による**キリシタン版**（**天草版**）が出版された。代表的なものとして，(a)**天草版**『**平家物語**』，(b)イソップ物語を記述した**天草版**『**伊曽保物語**』，(c)日本語をポルトガル語で説明した『**日葡辞書**』，などがあげられる。

①　**五山**とは，**京都五山**や**鎌倉五山**といった**臨済宗寺院**をさし，五山制度の整備とともに，**五山版**とよばれる書籍も**室町時代**に刊行された（「鎌倉時代」，「律宗の僧侶」は誤り）。

五山をはじめとする禅宗寺院では，日本の禅僧が宋・元・明に留学したり，渡来した禅僧に参禅するための手段として，漢詩文に熟達することが重要な意味をもつようになった。その結果，鎌倉末期には**一山一寧**や**虎関師錬**，室町時代には**夢窓疎石**・**義堂周信**・**絶海中津**らにより**五山文学**の隆盛がもたらされた。五山では，このような文芸活動にともない，禅籍（禅に関する書物）のみならず中国の古典や**宋学**（**朱子学**）の研究も付随して進展し，それらを普及させるために五山版とよばれる木版刊行も盛行した。

③　「酒落本が取り締まられ，山東京伝らが処罰をうけた」のは，**寛政の改革**においてである（「享保の改革」は誤り）。

寛政の改革において，幕府は**出版統制令**によって，政治批判や風俗を乱す内容の書物を取り締まった。具体的には，(a)『**仕懸文庫**』などの作品で知られる**洒落本**作者の**山東京伝**，(b)『**鸚鵡返文武二道**』や『**金々先生栄花夢**』などの作品で知られる**黄表紙**作者の**恋川春町**，(c)出版元の**蔦屋重三郎**，らが処罰された。

④　占領政策の批判は禁じられたため，「占領政策を批判する自由を認めた」は誤り。

敗戦後，日本は**連合国軍最高司令官総司令部**（**GHQ／SCAP**）の占領下におかれ，**民主化政策**が推進されるなかで，思想・言論の自由などが保障された。しかし，**占領軍に対する批判は禁止**され，いわゆる**プレス＝コード**（**新聞発行綱領**）により，新聞などの出版物は事前検閲をうけた。

B

問4　4　正解は④。

ウ　『**土佐日記**』は，935年ころに成立した**紀貫之**の日記。最初の**かな日記**とされ，「をとこ（男）もすなる日記といふものを，をむな（女）もしてみんとてするなり」という書き出しや，女性に仮託して書かれていることで知られる。

エ　『**吾妻鏡**』は，1180年の源頼政の挙兵から1266年の6代将軍宗尊親王の京都送還までを**編年体**でつづった，**鎌倉幕府の歴史書**。

『**愚管抄**』は，**慈円**（**九条兼実**の弟）が著述した歴史書。その最大の特徴は**道理**とよばれる基準にしたがって歴史の推移を読みとろうとした点にある。承久の乱直前の1220年ころに成立したとされ，後鳥羽上皇の行動をいさめる意図もあったと考えられている。

問5　5　正解は③。

③　**大塩平八郎**は，**天保の飢饉**に苦しむ窮民を見て，その救済策を**大坂町奉行らに建言**していたがとりいれられず，1837年，大塩は**幕政を批判して**門弟らとともに武装蜂起した。乱はわずか半日で制圧されたが，(a)**元与力が蜂起**したこと，(b)**大坂という直轄地でおこったこと**，などから幕府に与えた衝撃は大きかった。

①　「乾田」と「湿田」を入れ替えれば正文になる。

弥生時代前期には，水稲農耕は低湿地を利用した小規模な**湿田**で営まれることが多く，籾を直播する方法と田植えとがあった。地下水位が高く湿潤な湿田では排水施設を必要とし，生産性は低かった。開田や耕作には，磨製石器で加工した**木製農具**が用いられ，収穫では**石包丁**（**石庖丁**）による**穂首刈り**がおこなわれた。

弥生時代中期以降になると**鉄製農具**が普及し，開墾が困難だった耕地の開発が可能となるなど，**乾田**の拡大を促した。乾田は地下水位が低く，**灌漑施設**を必要とする水田で，灌漑と排水のくりかえしによって土壌の栄養分がよくなり，生産性が向上した。収穫では**鉄鎌**を用いた**根刈り**もおこなわれるようになった。

②　**大唐米**が輸入されたのは**平安時代末期から鎌倉時代**にかけてであるため，「奈良時代，多収穫米の外来品種である大唐米が，日本列島全域に普及した」は誤り。

大唐米（唐法師）は，11世紀に中国で普及した占城米（占城稲）とよばれる品種群のいくつかが日本に伝わったものとみられており，多くの教科書では**鎌倉時代の農業**

に関連して説明されている（占城は２～17世紀にインドシナ半島の南東部に存在した国）。

多収穫で災害に強いことなどを特色としていたが，味が淡泊で，一般の米より価格も低かった。江戸時代になると，その色から赤米（あかごめ）とよばれて下等品扱いされたが，おもに農民の食糧として栽培された。

④　**米価は高騰（こうとう）**したため「米の買い占めで米価が暴落」は誤り。

1918年，寺内正毅（てらうちまさたけ）内閣が**シベリア出兵**を決定したことによって米の投機的（とうきてき）買い占めが横行し，**米価が高騰**した。こうしたなかで，米の安売りを求めて米屋などを襲う暴動が**富山県**から全国に拡大していった（**米騒動**）。

問６　［ 6 ］　正解は③。

X　誤文。**学制（がくせい）**公布直後の就学率は，**男子が40％前後で，女子はその半分以下**にすぎなかった（「女子の就学率は男子とほぼ等しかった」は誤り）。多くの教科書には，**就学率の推移**のグラフが掲載されているので，確認してほしい。

1872年に公布された**学制**は，フランスの学校制度にならったもので，これにより全国が８大学区に分けられ，さらに大学区のなかに中学区が，中学区のなかに小学区が設けられた。政府は**国民皆学（かいがく）**を理念に掲げて教育を国民の義務とし，小学校教育の普及を図ろうとしたが，教育費の負担は重く，それぞれの地域の実情を考慮しない画一的な制度だったため，**就学率は容易には高まらなかった**。

なお，**1994年度センター試験・日本史Ｂ（本試験）の第５問－問４**では「学制制定後の小学校の就学率は，男女同じであった」，とする選択肢文が出題されていた。

Y　正文。1920年，**平塚らいてう（ら いちょう）（はる）**や**市川房枝（いちかわふさえ）**らは**新婦人協会**を結成し，**女性の政治参加を主張した**。新婦人協会は，女性の政治活動参加を禁止していた治安警察法第５条の撤廃運動を展開した。1922年の治安警察法改正によって女性の政治演説会への参加が認められたが，内部分裂などにより同会は解散した。

なお，**2012年度センター試験・日本史Ｂ（本試験）の第６問**では**市川房枝**が問題文のテーマとされていた。

第２問　原始・古代の漆と香（こう）の文化

鹿子木荘の史料（2015年度）・「魏志」倭人伝（2014年度）・『宋書』倭国伝（2013年度）というように基本史料の引用が定番となっていたが，今年は教科書に掲載されているような基本史料が出題されなかった。

A

問1　7　正解は②。

ア　**土偶**は，**縄文時代**に作られ，**人間を模した**か，あるいは精霊を表現したと考えられる土製品である。ハート形土偶や遮光器土偶など，地域や時期によってさまざまな種類のものがあり，とくに東日本から多く出土し，西日本からの出土は少ない。出土している土偶は女性をかたどったものがほとんどで，生殖や豊かな収穫などを祈る呪術に用いられたとされている。

埴輪は，**古墳**の墳丘などに並べられた素焼の焼物。**古墳時代**から作られはじめた埴輪には，**円筒埴輪**，家形埴輪，盾などを表した器財埴輪がある。また，古墳時代中期からは人物埴輪や動物埴輪などが作られるようになった。なお，円筒埴輪に対して，家形埴輪・器財埴輪・人物埴輪・動物埴輪などを**形象埴輪**という。

イ　**東大寺法華堂不空羂索観音像**は，**天平文化**期の**乾漆像**。

奈良時代（天平文化期）になると，それまで多くみられた金銅像や木像に加え，木を芯にして粘土で固める**塑像**（塑とは粘土のこと）や，原型に麻布を重ねて漆で塗り固めて，あとで原型を抜き取る乾漆像の技法が発達した。

【整理】　天平文化期の仏像彫刻

- **東大寺法華堂不空羂索観音像**（乾漆像）。
- 東大寺法華堂日光・月光菩薩像（ともに塑像）。
- 東大寺法華堂執金剛神像（塑像）。
- 興福寺阿修羅像（八部衆像の１つ，乾漆像）。
- 唐招提寺鑑真像（乾漆像）。

法隆寺百済観音像は，**飛鳥文化**期の**木像**。

問2　8　正解は①。

X　正文。（注１）には「『売』がつくのは女性」とあることから，「猿売」は女性だと判断できる。律令制下の**女性**は口分田を班給され，租は負担したが，**調・庸は課されなかった**。**律令制下における民衆の負担**については，**賦課対象**や**内容**を確認しておこう。

Y　正文。史料が**東北地方**の**多賀城跡**から出土した**計帳**の一部であることから，「計帳を使った支配は，東北地方にまでおよんでいた」ことがわかる。

多賀城は，724年に設置されたとされる東北地方の城柵で，陸奥国の国府と**鎮守府**がおかれた。古代東北地方の政治・軍事の中心であるとともに，蝦夷に対する支配の重要な拠点となった。

律令制下において，**戸籍**は**班田の台帳**として6年ごとに，**計帳**は**調・庸を賦課**するために毎年作られた。

問3　9　正解は②。

藤原北家が天皇の外戚としての立場を確立し，他氏排斥を進める一方，摂政・関白に就任していった過程は頻出である。情報を整理するために，教科書や図説資料集に掲載されている系図を利用してみるとよい。

「**冬嗣－良房**－基経－時平・**忠平**（ただし，基経は**叔父**良房の養子）」といった藤原北家の系図を最初に把握し，それぞれが関係している事件などを自問自答してみるとよい。

② **藤原良房**は，**842年**，恒貞親王派の**伴（大伴）健岑**や**橘逸勢**らを謀反の疑いで配流した（**承和の変**）。この事件によって，恒貞親王にかわり，良房の妹順子の子である道康親王（のちの文徳天皇）が皇太子とされた。

また，866年の**応天門の変**では，**伴（大伴）善男**らを失脚させるなど，良房は他氏排斥を実現させ，藤原北家の優位性を築いていった。

なお，藤原良房は**858年**に**清和天皇**が9歳で即位すると，天皇の外祖父として実質的な**摂政**となり，応天門の変が起きた**866年**には正式に摂政に任じられた。良房は**臣下ではじめて摂政の任についた**人物とされている。

① 「桓武天皇」を「嵯峨天皇」とすれば正文になる。

藤原冬嗣は，**嵯峨天皇**の信任を得るとともに，皇室と姻戚関係を結んだ。810年の**平城太上天皇の変**（**薬子の変**）の過程で嵯峨天皇側についた藤原冬嗣が天皇の秘書官長である**蔵人頭**（令外官として新設された蔵人所の長官）に就任したことは，藤原北家が台頭する契機となった。

③ **藤原忠平**は，**醍醐天皇の摂政・関白および村上天皇の摂政ではなかった**ため誤り。

醍醐・村上両天皇は，**摂政・関白をおかずに親政を行った**とされ，のちにその治世はそれぞれ**延喜の治**・**天暦の治**としてたたえられた。ただし，村上天皇が親政を実施したのは，前天皇の朱雀天皇のもとで関白だった藤原忠平の死後であることに注意したい。

藤原忠平は，909年の時平の死後に氏長者となった。醍醐天皇のもとで924年に左大臣となり，930年には甥にあたる朱雀天皇の即位にともない，摂政に就任した。936年の太政大臣就任を経て941年には関白となり，村上天皇即位後も関白を務めた。

④ 「頼長」を「信頼」とすれば正文になる。1156年の保元の乱と1159年の平治の乱を混同していなければ，判断できる。

【整理】　保元の乱と平治の乱

1156年，鳥羽法皇の死後，**崇徳上皇**は左大臣の**藤原頼長**と結び，源為義・平忠正らの武士を集めた。これに対して後白河天皇は関白の**藤原忠通**らの進言により**平清盛・源義朝**らの武士を集め，上皇側の軍を破った（**保元の乱**）。

この事件ののち，院近臣間の対立や，後白河上皇が配分した恩賞に対する源義朝の不満などが原因となっておこった戦乱が，1159年の**平治の乱**である。**平清盛**が熊野参詣に出た留守中に**藤原信頼が義朝と結んで兵をあげ**，上皇を幽閉して**藤原通憲**（信西）を自殺に追い込んだ。しかし，清盛の反撃をうけて義朝は敗死し，子の源頼朝は伊豆へ配流となった。

B

問4　10　正解は②。

a　正文。「中継貿易」は古代史で登場する用語ではないため，判断に迷った受験生も多かったと思われる。（注）をしっかりと確認したい。

（注1）から「薫陸」は「インド等原産の香料」，（注4）から「呵梨勒」は「東南アジア原産の薬物」であることがわかる。「インド等原産」の「薫陸」と「東南アジア原産」の「呵梨勒」を**新羅は日本に輸出**していることになるため，「**中継貿易**」（輸入した物資を再輸出する貿易）は正しい。

b　誤文。「用意した代価は綿500斤，糸30斤」とあるため，「新羅とのこの交易の代価は，銭貨であった」は誤り。

c　誤文。「この文書が作成された」のは，**奈良時代**の「天平勝宝4（752）年」。すでに7世紀後半には，**新羅が唐と結んで百済や高句麗を滅ぼし，朝鮮半島を統一**していた。

d　正文。743年，**聖武天皇**によって，近江の紫香楽宮で**大仏造立の詔**が出された（→**第1問・問2－X**）。聖武天皇が745年に平城京に戻ったのち，大仏造立は奈良で続けられ，孝謙天皇（聖武天皇の娘）の**752年，大仏開眼供養の儀式**が東大寺で行われた。

問5　11　正解は③。

X　「唐に渡って密教を学び，帰国後，天台宗の密教化を進めた」のは，**円珍**（→b）。

天台宗では，第3世天台座主の**円仁**（慈覚大師）や第5世天台座主の**円珍**（智証大師）によって**密教化が進められた**。10世紀末になると，円仁を祖として延暦寺に拠点を置く**山門派**と，円珍を祖として園城寺（三井寺）に拠点を置く**寺門派**が対立するようになった。

a　**玄昉**は，吉備真備とともに遣唐使にともなって中国に留学した経験をもつ法相宗の僧で，聖武天皇の時代に，橘諸兄のもとで重用された（→**第1問・問2－X**）。

Y　「源信（恵心僧都）」が著したのは，『**往生要集**』（→c）。

源信は天台宗の学僧で，延暦寺の横川（東塔・西塔とともに比叡山三塔の１つ）の恵心院で修行と著述に従事したことから**恵心僧都**ともよばれた。985年に成立した『**往生要集**』は，阿弥陀仏を信仰することによる極楽往生を勧めた著作で，以後広く読まれ，宗教だけではなく文学・美術などの方面にも多大な影響を与えた。

ｄ　『**日本往生極楽記**』は，**慶滋保胤**が著した**往生伝**（極楽往生を遂げたと信じられている人びとの伝記を集めたもの）。厩戸王（聖徳太子）ら45人の伝記が集録されている。

問６　12　正解は④。

Ⅱ　「政府は九州北部の要地を防衛するために，水城や大野城を築いた」のは，**７世紀後半**。

660年，倭の友好国だった**百済**が，**唐・新羅**の連合軍によって滅ぼされた。このため倭は，**663年**に百済再興をめざして朝鮮半島に出兵したが，**白村江の戦い**で敗れた。その後，**高句麗**も668年に滅亡し，やがて，新羅が唐の勢力を排除して，676年，朝鮮半島を統一した（**統一新羅**，**→問４－ｃ**）。

白村江での敗戦後，**称制**（即位式をあげずに政務を執ること）していた**中大兄皇子**（のち天智天皇）を中心に，(a)**防人**や**烽**の設置，(b)**水城**の建設，(c)九州各地や瀬戸内海沿岸にかけて**朝鮮式山城**を築く，といった防衛体制が整備された。よく知られている朝鮮式山城の１つとして，大宰府北方に築かれた**大野城**があげられる。

Ⅲ　「右大臣の菅原道真は失脚し，大宰権帥に左遷されて任地で死去した」のは，**10世紀初頭**。

右大臣**菅原道真**は，**901年**，左大臣**藤原時平**の讒言によって大宰権帥に左遷された（903年，大宰府で死去）。

Ⅰ　「刀伊（女真人）が九州北部に来襲したが，大宰権帥の藤原隆家によって撃退された」のは，**11世紀初頭**。

1019年，50余隻の船団が，対馬・壱岐や九州北部を襲撃した。これに対し，大宰権帥として九州に赴任していた**藤原隆家**が防戦の指揮をとり，地元武士の奮戦もあって撃退に成功した（**刀伊の入寇**）。のち，襲撃した船団はツングース系民族の**女真人**（朝鮮では**刀伊**とよばれた）のものであることが判明した。当時の九州にも**武士団**が形成されつつあったことを認識しておこう。

なお，大宰府に関する年代整序問題は，**2015年度　第１回２月センター試験本番レベル模試の第２問**で出題しており，選択肢も一部が同じだったため，受験した人は有利であった。

第３問　中世から近世初期までの政治・社会・文化

近世初期までを対象とする問題は2016年度で３年目となり，第３問の出題範囲が中世に限定されないパターンは，定着したといってよいだろう。

A

問１　13　正解は④。

ア　**下人**は，中世における**隷属農民**。

中世における荘園や公領では，耕地の大部分は**名**とされ，**田堵**などから成長した**名主**が農業経営の中心となり，耕作と納税の責任を負った。名主は，名の一部を**下人**・**所従**などの隷属農民に，他の一部は**作人**に請作させた。また，荘園領主には，主として米や絹で納められる年貢，特産物で納められる**公事**を納入した。さらに荘民を運搬や警固などの雑役に従事させる**夫役**（律令制の歳役・雑徭に相当）が賦課されることもあった。

足軽は，**徒歩で軍役に服する雑兵**。南北朝の動乱以後，それまで主流であった一騎打ち戦にかわり，足軽とよばれる機動力に富む歩兵を中心とした**集団戦法**がさかんに用いられるようになった。東山文化のころ，当代随一の学者であった一条兼良は，「此たひはしめて出来れる**足かる**は，超過したる悪党也」（『**樵談治要**』）と記している。

イ　『**金槐和歌集**』は，**源実朝**の和歌集。

鎌倉幕府の初代将軍**源頼朝**と**北条政子**の子である**源頼家**は２代将軍，弟の**源実朝**は３代将軍に就任した。源実朝は，和歌・蹴鞠・学問などに熱心に励み，特に和歌については**藤原定家**に指導を仰ぐなど本格的で，数々の秀歌を詠んだ。右大臣にも任じられた源実朝は，『金槐和歌集』（「金槐」とは鎌倉の「鎌」の字の金偏，大臣の唐名「槐門」に由来する）を残した。

問２　14　正解は①。

X　正文。**甲**には，板塀と堀をめぐらし，弓矢や楯を備えた矢倉（櫓）門を構えて，**防御を固めている**武士の館が描かれている（「防御施設を備えた武士の館」は正しい）。

設問に用いられたのは，一遍の生涯を描いた**鎌倉時代**の絵巻物である『**一遍上人絵伝**』の一部で，時宗の開祖**一遍**が筑前国の武家を訪ね，主人に念仏を施している場面。

『一遍上人絵伝』は鎌倉時代の生活をうかがうことのできる重要史料で，**備前国**（岡山県）**福岡の市**の様子や，**踊念仏**の場面が教科書に掲載されている。

Y　正文。**乙**は，『**蒙古襲来絵詞**』の，元軍の陣地に九州の御家人**竹崎季長**が突撃する場面。「**てつはう**」とよばれる**火薬を利用した武器**が描かれている。

問3　15　正解は④。

④『**平家物語**』は，鎌倉時代前期に成立した，平家の**興亡**をあつかった軍記物語。兼好法師（吉田兼好）の『徒然草』によれば，信濃前司行長の作品だという。

盲目の**琵琶法師**が**平曲として語り継ぐ**ことによって民間にも普及したため，文字を読めない人びともその内容を楽しむことができた。

①「北条義時」を「北条（金沢）実時」とすれば正文になる。

北条氏の一族である北条（金沢）実時は，鎌倉の外港六浦に**金沢文庫**を建てた。

北条義時は，２代執権。北条義時の関連事項として，(a) 1213年，初代侍所別当であった有力御家人**和田義盛**を討伐し（**和田合戦**），その後，義時が**侍所別当と政所別当を兼任**したこと，(b) 1221年に**承久の乱**がおこったこと，があげられる。

②「本地垂迹説による唯一神道」を「神本仏迹説（反本地垂迹説）による伊勢神道」とすれば正文になる。

度会家行は『**類聚神祇本源**』を著し，神本仏迹説（反本地垂迹説）の立場から，鎌倉時代末期に独自の神道理論である**伊勢神道**（度会神道）を創始した。なお，日本の神は仏の仮の姿であるとする本地垂迹説に対し，神を本地，仏を垂迹とするのが神本仏迹説（反本地垂迹説）である。

唯一神道（**吉田神道**）は，京都の吉田神社の神官**吉田兼俱**が，室町幕府の８代将軍**足利義政**の時代に完成させた，神本仏迹説を土台に儒学・仏教を取りいれた神道。

③　**日蓮**は，**題目**（**南無妙法蓮華経**）をひたすらとなえれば仏になれると説いた（「『南無阿弥陀仏』をとなえると極楽浄土へ往生すると説いた」は誤り）。

日蓮は，10代前半で仏門に入り，**法華経**の教えこそが一番優れていると悟り，**日蓮宗**（**法華宗**）を開いた。日蓮は，『**立正安国論**』を幕府に提出して，他宗を攻撃した。

鎌倉時代に「南無阿弥陀仏」の**念仏**をとなえれば往生できると説いた宗派には，(a) **法然**を開祖とする**浄土宗**，(b) 親鸞を開祖とする**浄土真宗**，(c) **一遍**を開祖とする**時宗**，があげられる。

B

問4　16　正解は①。

a　正文。b　誤文。**史料1**の『**朝倉孝景条々**』（『朝倉敏景十七箇条』）の引用部分は，家臣らに対し，**一乗谷**への**城下町集住**を促した規定（→a）。

朝倉氏は，**領国内に朝倉本城以外の城郭を認めず**（→b，「家臣が自身の所領内に城を築くことを定めている」は誤り），家臣には一乗谷への集住を求め，領地には代官をおくよう規定した。しかし，現実には家臣団の世襲制や領国内に城郭が多数存在するなど，家訓の理念は必ずしも実現しなかった。なお，朝倉孝景は，一部の史料では敏景とされるが，同一人物である。

c　正文。**史料２**は，「市の日一ヶ月　一日　六日　十一日　十六日　二十一日　二十六日」とあることから，**六斎市**に関する史料であることがわかる（「１か月に６回，市を開く日を定めている」は正しい）。

定期市は，**鎌倉時代**には月３回の**三斎市**が一般的だったが，**応仁の乱後**にはその回数が増して月６回の六斎市が各地で定着した。

d　誤文。**史料２**には，「楽市」や「**諸役**（注に『市で課せられる**税**』とある）は一切**これあるべからざる**」とあり，この市が税を免除された**楽市**だったことが確認できる（「この市での取引に課税するよう定めている」は誤り）。

問５　17　正解は⑥。

Ⅲ「種子島に漂着したポルトガル人が鉄砲を伝えた」のは，**1543年**（1542年とする説もある）。

1543年，中国人倭寇の船が**種子島**に漂着し，島主の**種子島時堯**は，乗組員のポルトガル人から２丁の鉄砲を購入した。これを機に，鉄砲はまもなく和泉の**堺**，紀伊の**根来**・**雑賀**，近江の**国友**（村）などで大量生産されるようになった。

Ⅱ「スペイン人が肥前国平戸に来航し，日本との貿易を始めた」のは，**1584年**。

スペイン人は，**1584年**，肥前の**平戸**に来航し，日本との貿易を開始した。**南蛮人**とよばれたポルトガル人やスペイン人は，**貿易活動とキリスト教の布教を一体化させて展開した**ことに注意したい。

Ⅰ「オランダ船リーフデ号が豊後国に漂着した」のは，**1600年**。

リーフデ号は，1600年，豊後国臼杵湾に漂着したオランダ船。徳川家康は，リーフデ号に乗船していたオランダ人航海士**ヤン＝ヨーステン**（**耶揚子**）や水先案内人のイギリス人**ウィリアム＝アダムズ**（**三浦按針**）を外交・貿易の顧問とした。

問６　18　正解は③。

③　**大湊**（現在の三重県伊勢市）は，城下町ではなく，**港町**として発展したので「城下町」は誤り。

大湊は三重県の中東部に位置し，有力な廻船問屋によって運営される**自治都市**としての性格をもった。**伊勢神宮**の**門前町**である**宇治**・**山田**の外港として繁栄し，伊勢神宮への年貢などの物資や参宮客が集まる港町でもあった。

①　**織田信長**は，長篠の戦いの翌年にあたる1576年，近江国で**安土城**の築城を開始した。5層7重の**天守**（**天守閣**）をもつ安土城は，1579年に完成した。この間の1577年，安土城下に**楽市令**が出されていることに注意したい。

②　織田信長と**石山本願寺**および**一向一揆**との11年にわたる戦いは，**石山戦争**とよばれ

る。本願寺11世法主の**顕如**は各地の一向宗門徒に決起を促し，以後一向宗と信長との間で和睦と戦闘がくりかえされたが，最終的には顕如が石山を退去し，1580年に石山戦争が終結した。なお，石山本願寺はまもなく火災で焼失し，**石山本願寺の跡地には豊臣秀吉によって壮大な大坂城が建設された。**

④　**寺内町**とは，寺院を中心に仏教徒の商工業者が集住し，自衛のために周囲に濠や土塁をめぐらせた町のことで，おもに**浄土真宗（一向宗）**の寺院を中心に形成された。代表的な寺内町として，越前国**吉崎**，摂津国**石山**（1532年，一向宗の中心寺院は山科本願寺から石山本願寺に移転），などがあげられる。

第４問　近世の政治・社会・文化

第4問での初見史料の出題は，定番となりつつある。

A

問１　19　正解は④。

④　**武家諸法度**は，江戸幕府によって出された大名統制法。**幕府は諸大名に対し，武家諸法度を遵守するように命じた。**

大坂の役の直後の1615年，一国一城令・**武家諸法度（元和令）・禁中並公家諸法度**など，幕府は大名統制や朝廷統制のための法令をあいついで発令した。２代将軍徳川秀忠の名で，伏見城に諸大名を集めて公布された武家諸法度（元和令）は最初の武家諸法度で，以後，原則として将軍の代替わりごとに発布された。

①　**参勤交代**は軍役の一種にあたるもので，大名には原則として**江戸**と国元の１年交代での往復を（「京都」は誤り），大名の妻子には人質として江戸居住を強制した。大名統制策の１つである**参勤交代制**は，３代将軍**徳川家光**によって発布された武家諸法度（**寛永令**）によって制度化された。

②「大名を監察」するために，江戸幕府がおいたのは，**目付**ではなく**大目付**。

大目付は，**老中**のもとで，おもに**大名の監察**にあたった。**目付**は，**若年寄**のもとで，おもに**旗本・御家人の監察**にあたり，江戸城内の巡察や消防の監視にも従事するなど，その職権は多岐におよんだ。

③「老中の職」には，**譜代大名**が就任した。

将軍と主従関係を結んだ**１万石以上**の武士が**大名**である。大名は将軍との親疎の関係で**親藩・譜代・外様**にわけられ，幕府は親藩や**譜代大名**を要所に，有力な外様大名をなるべく遠隔地に配置する方針をとった。親藩とは徳川氏一門の大名，譜代とは戦国期・織豊期から徳川氏の家臣だった大名，**外様**とは関ヶ原の戦い前後に徳川氏にしたがった大名である。

幕府の要職には譜代大名や旗本が就任し，外様大名から選ばれることはなかった。

問２　20　正解は②。

X　紅花は，出羽の最上川流域（→ a は山形県の最上川上流付近）がおもな産地だったため，「最上紅花」として知られた。紅花はキク科の植物で，花弁から取れる赤い色素は**染料**や口紅に用いられた。

b は，江戸時代において，**藍**（染料の原料）の産地として知られた**阿波**の**徳島**付近をさしている。

【参考】　四木三草

17世紀後半には，幕藩領主によって，**四木三草**をはじめとする**商品作物の栽培**が奨励されるようになった。四木とは桑・漆・茶や楮（和紙の原料），三草とは麻・**藍**（**阿波**がおもな産地）・**紅花**（**出羽**がおもな産地）である。

Y　「西陣織など高度な技術にもとづく織物が生産された」のは，**京都**（→ d）。

17世紀には，高度な技術を必要とする**高機**によって独占的に生産をおこなった**京都の西陣**が，高級絹織物の産地として知られた。古くからの高級絹織物の産地であった**西陣**から**高機**の技術が各地に伝わり，上野の**桐生絹**や下野の**足利絹**（→ c，**養蚕**がさかんで**絹織物**の産地としても知られた**桐生**付近をさしている）などの名産地が生まれた。

問３　21　正解は③。

X　誤文。８代将軍**徳川吉宗**は，**享保の改革**（1716 ～ 1745）の一環として，**漢訳洋書の輸入制限を緩和**し（「輸入制限を強化」は誤り），青木昆陽や野呂元丈にはオランダ語学習を命じた。このような幕府による実学奨励の姿勢は蘭学発展の契機となり，それまで長崎通詞など，ごく一部の人々のみが取り組んできた蘭学研究は，より広い層の人々によって担われるようになった。

Y　正文。享保の改革では，町奉行の**大岡忠相**のもとで，(a) いろは47組（のち48組）の**町火消**の組織，(b) 評定所に**目安箱**を設置して庶民の意見を求める，といった都市対策が実施された。貧民を対象とする医療施設の**小石川養生所**の設置は，目安箱への建白書が採用された事例である。

B

問４　22　正解は①。

ア　**林子平**の著書は『**海国兵談**』。『**慎機論**』は**渡辺崋山**の著書。

林子平は1786年の『**三国通覧図説**』についで，**1791年**に『**海国兵談**』を刊行した。『海国兵談』では，海に囲まれた地理的特質から日本を「海国」と表現し，ロシア勢力

の南下の情勢を踏まえ，対外的防備策を論じた。日本は海国であるため「日本橋より唐，阿蘭陀迄境なし」としたうえで，異国船が江戸にまでせまる危険性を警告し，そのような事態に対応するための海軍の創設や，海岸への砲台設置を提言している。しかし，1792年5月，幕府は，人心を惑わせる書として『海国兵談』の版木を没収し，子平には蟄居を命じた。なお，この年の9月には**ラクスマン**が根室に来航し，通商を要求している。

1837年，日本人の漂流民を乗せたアメリカ商船モリソン号が浦賀沖や薩摩の山川沖に来航し，異国船打払令により砲撃されて退去するという事件がおきた（**モリソン号事件**）。これに対し，**尚歯会**とよばれる勉強会に加わっていた**高野長英**は『**戊戌夢物語**』，**渡辺崋山**は『**慎機論**』を著して，幕府の外交姿勢やモリソン号事件への対処を批判した。1839年，幕府は幕政批判などの罪で尚歯会の蘭学者らを弾圧した（**蛮社の獄**）。

イ　**曲亭（滝沢）馬琴**の長編小説は，**読本**の『**南総里見八犬伝**』（戦国時代における安房国の里見家再興をめぐる八犬士の活躍を，中国の『水滸伝』の構想を借りて描写したもの）。読本は，勧善懲悪（善事を勧め悪事を懲らしめる），因果応報（善悪に応じた報いがある）の趣旨で書かれた，読む文章を主体とする歴史的伝奇小説。

『**東海道中膝栗毛**』は，1802年に初編が刊行され，20年にわたって書き継がれた**十返舎一九**の**滑稽本**。滑稽本の代表作としては，ほかに**式亭三馬**の『**浮世風呂**』・『**浮世床**』が知られる。

問5　23　正解は③。

a　誤文。b　正文。「富にも禄にも官位にも不足なし。この上の願いには．田沼老中の時，仕置きたる事とて，ながき代（注3には「後世」とある）に人のためになる事をしおきたく願うなり」とある（→bの「後世に残る仕事をしたいと願っている」は正しい，aの「金もうけや地位の上昇にしか関心がない」は誤り）。

c　正文。「工藤の意見をふまえ，蝦夷地開発の可能性を調査するため，最上徳内らを同地に派遣した」は，「蝦夷国は松前より地つづきにて，日本へ世々随い居る国なり。これをひらきて，みつぎ物をとる工面をなされかし」をヒントにできるものの，史料の読み取りだけで判断するのは困難で，教科書レベルの知識ではあるが，以下の**【参考】工藤平助『赤蝦夷風説考』と最上徳内の派遣**に記してある情報を押さえておく必要があった。

【参考】　工藤平助『赤蝦夷風説考』と最上徳内の派遣

仙台藩医**工藤平助**は，江戸に住んで青木昆陽らに師事し，和漢のみならず蘭学をも修めた。さらに長崎におもむいて海防の必要を悟り，『**赤蝦夷風説考**』を著して田沼意次に献じた。上下２巻からなるこの著作では，蝦夷地におけるロシア勢力の南下と密貿易のようすが述べられ，これを取り締まることは難しいから，むしろロシアと**正式に貿易を行い，蝦夷地の金山を開いて交易すれば莫大な国益になるだろう**としている。

『赤蝦夷風説考』の影響もあり，**北方調査**のため，田沼意次は**最上徳内**を俵物の産地である蝦夷地に派遣した。

田沼意次による政策については，「長崎貿易により銀輸入→南鐐二朱銀，長崎貿易により俵物輸出→蝦夷地開発の必要性→最上徳内の派遣」というように，関連性をもたせて押さえておきたい。

d　誤文。幕府が「外国船を打ち払うよう命じた」は，11 代将軍**徳川家斉**（とくがわいえなり）の**大御所時代**（おおごしょじだい）（1793 ～ 1841，将軍在職は 1787 ～ 1837）に発令された **1825 年**の**異国船打払令**（いこくせんうちはらいれい）をさしている。

田沼意次が政権を主導していたのは，10 代将軍**徳川家治**（いえはる）（将軍在職 1760 ～ 1786）の時代である。

【整理】　幕府による外国船への対応の変化

1808 年，イギリスの軍艦が長崎港に侵入し，オランダ商館員を人質にとり，薪水・食糧を強奪する**フェートン号事件**がおこり，幕府に大きな衝撃を与えた。その後もイギリス船の出没はあとをたたず，**1824 年**にはイギリス捕鯨船員が常陸（ひたち）大津浜に上陸した事件や，薩摩宝島で暴行事件がおこった。これらを背景に幕府は強硬方針に転じ，**1825 年**には**異国船打払令**（**無二念打払令**（むにねん））を発布した。この法令は，清・朝鮮・琉球船以外の船は二念なく（ためらうことなく）撃退せよというものだった（オランダ船は長崎以外の場所では打ち払うことにした）。

1840 年代になると，**アヘン戦争**が勃発し，清国が劣勢だという情報が伝えられた。水野忠邦は，1842 年，天保の改革の一環として異国船打払令を緩和し，**薪水給与令**（しんすいきゅうよれい）を発令して外国船への対応を転換した。薪水・食料を与えて帰国させる方針にもどすことで，外国船との衝突を回避しようとする措置だった。

問6　24　正解は①。

①　「シドッチ」は，**18世紀前半**に**屋久島**に上陸したので，「19世紀前半」と「蝦夷地」の点で二重の誤り。

なお，6代将軍**徳川家宣**・7代将軍**徳川家継**の時代に**正徳の政治**とよばれる政治を推進した新井白石は，イタリア人宣教師シドッチをキリシタン牢屋敷で訊問し，その知識をもとに『**西洋紀聞**』や『**采覧異言**』を著した。

②　**1811年**，国後島に上陸したロシア軍艦の艦長**ゴローウニン**を日本側が監禁し，翌1812年に淡路の商人**高田屋嘉兵衛**がロシア側に抑留されるにおよび，大きな緊張がもたらされた。しかし，1813年に国後島に送還された嘉兵衛の尽力でゴローウニンは釈放され，日露関係の緊張は緩和した（**ゴローウニン事件**）。

③「シーボルトが，鳴滝塾を開いた」詳細な時期（1824）を知っている受験生は多くないと思われるが，**シーボルト事件**を想起すれば，**19世紀前半**であることは判断できるだろう。

オランダ商館の医師でドイツ人の**シーボルト**は，1824年，**長崎**郊外鳴滝村に医学の研究･教育･診療を目的とした**鳴滝塾**を開き，門下から伊東玄朴や高野長英を輩出した。

【参考】　シーボルト事件

1828年，シーボルトの帰国に際し，その所持品から海外もち出し禁止の日本地図などが発見された。その結果，シーボルトは翌1829年に国外追放となり，その門下生は多数処罰され，シーボルトに地図を渡した幕府天文方の**高橋景保**（高橋至時の子）は獄死した。

④　**フェートン号事件**は，**1808年**におこった事件である（**→問5－d　【整理】　幕府による外国船への対応の変化**）。

第5問　明治期の地方制度

今年は史料や視覚資料などを用いた問題が1問も出題されず，第5問は全体的に取り組みやすくなっている。

なお，**2015年度　第3回6月センター試験本番レベル模試・第5問**では，**地方制度**を取り上げており，戊辰戦争に下線をひいた設問が一致していたこと，**問1－イ**の郡区町村編制法・地方自治法の空欄補充問題も，全く同じパターンで出題していたことから，受験した人は有利だった。

問1　25　正解は③。

ア　**1871年**，政府は薩摩・長州・**土佐**の３藩から兵１万人を東京に集めて天皇直属の**御親兵**とし，７月に天皇は知藩事を東京に召集して**廃藩置県**を命じた。

【参考】　版籍奉還と廃藩置県

大名による版図（土地）・戸籍（人民）の朝廷への返上を意味する**版籍奉還**は，大久保利通・木戸孝允・板垣退助ら中央官僚によって計画され，1869年正月，薩長土肥の４藩主による版籍奉還の上表文に始まり，ほとんどの藩がこれにつづいた。

政府がこれらの建白をうけた６月に，藩主は新政府の官吏として非世襲の**知藩事**となり，その任免権は政府がもち，更迭も可能となった。知藩事は従来の石高にかわる**家禄**を支給されるようになるなど，その官僚化が進んだが，**徴税・軍事**の権限は藩に残存し，実質的に旧大名は温存された。しかし，旧藩主である知藩事は，治安の確保すら困難で，多くの藩では財政が逼迫する状態にあった。

そこで，**1871年**，政府は天皇直属の**御親兵**を組織し，７月に天皇は知藩事を東京に召集して，武力を背景に**廃藩置県**を命じた。版籍奉還の藩主届出方式とは異なり，勅命方式による命令であった。これにより，旧藩主である知藩事は罷免されて東京在住を命じられ，以後，中央政府から派遣される**府知事・県令**が地方行政にあたることとなった。

幕末・維新期における**越前**に関連する情報としては，(a)藩主**松平慶永**が政事総裁職に就任したこと，(b)越前藩士**橋本左内**が安政の大獄で処刑されたこと，(c)越前藩出身の**由利公正**が**五箇条の誓文**の起草や**太政官札**の発行に関わったこと，などがあげられる。

イ　1878年，**郡区町村編制法**・**府県会規則**・**地方税規則**からなるいわゆる**地方三新法**が制定された。郡区町村編制法では，郡・町・村を行政区画として復活させ，郡・区には官選の郡長・区長を任命し，郡・区の下の町村には公選の戸長を置いて町村の自治を部分的に認めた。

それまでは，1871年の廃藩置県にともなう改革により，府県のもとに大区，大区のなかを小区に分ける**大区・小区制**が実施されていた。しかし，従来の郡・町・村を廃止し，上から画一的に実施されたものだったため，地方の実情にあわず住民の反発を招いていた。

府県会規則は，公選制の府県会設置を定めたもの。それまで各地で開かれていた民会は，これにより府県会として法制化され，全国的な制度として設置されることとなった。

地方税規則は，それまでの府県税や民費などを地方税として統一することを定めたものである。

地方自治法は，**第二次世界大戦後の1947年**，占領体制下で制定された。同法では，都道府県知事・市町村長を公選とすることなどが定められた。

問２　26　正解は③。

戊辰戦争（1868.1～1869.5）の時期に新政府がとった施策に関する問題。

③　**副島種臣**（佐賀）・**福岡孝弟**（土佐）により起草され，明治政府の政治組織について定めた**政体書**は，**1868年閏４月**に発表された。政体の綱領では(a)**太政官**へ権力を集中すること，(b)アメリカを範とした立法・行政・司法の**三権分立主義**をとること（**七官**のうち**議政官**を立法府，**行政官**を行政部門の管轄機関，**刑法官**を司法機関とした），(c)高級官吏は4年ごとに互選すること，などが規定された。

①　**四民平等**は1869年の**版籍奉還**（**→問１－ア【参考】　版籍奉還と廃藩置県**）に際して打ち出された政策なので，「五箇条の誓文を公布し，四民平等を定めた」は誤り。

五箇条の（御）誓文は，明治天皇が天地神明に誓う形式で**1868年３月14日**に公布された，明治新政府の基本方針である。この草案は1868年１月に**由利公正**（越前＝福井**→問１－ア**）や福岡孝弟（土佐）が執筆したものを，木戸孝允が修正・加筆して仕上げた。五箇条の誓文では，**公議世論の尊重**・**開国和親**といった新政権の方向性が明確にされた。

明治新政府は，士農工商などの封建的身分制を廃する政策をうちだした（**四民平等**）。その過程は，1869年６月の版籍奉還に際して，藩主を公家とともに**華族**，藩士や旧幕臣を**士族**，「農工商」の百姓・町人を**平民**としたことに始まるとされる。

②　**五榜の掲示**では，**キリスト教を禁止する方針**が打ち出されていたため，「五榜の掲示を出し，キリスト教を許可した」は誤り。

五榜の掲示は，五箇条の誓文を公布した翌日，**1868年３月15日**に新政府が旧幕府の高札を撤去し，かわりに立てた５つの太政官高札。具体的には，(a)五倫の道徳を守ること，(b)徒党・強訴・逃散の禁止，(c)邪宗門＝**キリスト教の禁止**，などであり，それは，**旧幕府の政策を継承する内容**の対民衆政策だった。

④　**徴兵令**が出されたのは**1873年**であるため，「徴兵令を出し，集めた兵によって旧幕府軍と戦った」は誤り。

政府は，**1872年11月**の**徴兵告諭**と翌**1873年１月**の**徴兵令**により，**国民皆兵**を原則とし，満20歳に達した男性に３年間の兵役義務を課す徴兵制度をしいた。このため，労働力を奪われることを恐れた農民たちの反発を招く一方，（**血税一揆**），旧来の特権を奪われることになる士族の不満を強める一因にもなった。

ただし，当初の徴兵令には，戸主（こしゅ）・嗣子（ししし）・養子・官吏・学生・代人料（だいにんりょう）270円納入者など，多くの免役条項が存在した（免役規定は徐々に廃止となり，やがて実質的な国民皆兵が実現）。

問3　27　正解は①。

X　正文。1882年に伊藤博文が渡欧し，ドイツ・オーストリアで，それぞれ**グナイスト**（ベルリン大学教授）・**シュタイン**（ウィーン大学教授）について，憲法制度の調査を行った。帰国後，伊藤はドイツ人顧問**ロエスレル**の意見を参考にしつつ，**井上毅**（こわし）・**伊東巳代治**（みよじ）・**金子堅太郎**（かねこけんたろう）らとともに，宮中に置かれた**制度取調局**で憲法をはじめとする諸制度の調査にあたった。

Y　正文。**フェノロサ**は，1878年に来日し，東大で哲学や経済学を教え，日本美術の調査や文化財の保存・復興に貢献したアメリカ人。**岡倉天心**（おかくらてんしん）とともに**東京美術学校**の創設に尽力したことでも知られる。

問4　28　正解は①。

立憲体制の確立過程に関する年代整序問題。**2015年度　第1回2月センター試験本番レベル模試・第5問**では，ほとんど同じといってよい年代整序問題を出題していたため，受験した人は有利だった。

Ⅰ　「太政官制が廃され，内閣制度が定められた」のは，**1885年**。

政府は太政官制を廃止して**内閣制度**を創設した。この時に成立した**第1次伊藤博文内閣**は，閣僚10名のうち8名が旧薩摩藩・長州藩出身者で，藩閥内閣とよばれた。

Ⅱ　「天皇の最高諮問機関として枢密院が設置された」のは，**1888年**。

完成した憲法草案は，**1888年**に新たに設置された**枢密院**（すうみついん）（初代議長は伊藤博文）で明治天皇臨席のもとで審議された。

Ⅲ　「欽定憲法として大日本帝国憲法が発布された」のは，**1889年**。

1889年2月11日，**大日本帝国憲法**（明治憲法）は，**黒田清隆**（くろだきよたか）内閣のもとで発布された。

第6問　日本とオリンピックとのかかわり

2014年度には「漫画家手塚治虫（てづかおさむ）」，2015年度には「作家林芙美子（はやしふみこ）」が取りあげられ，人物を取りあげた問題が定番となっていたが，今年は時事的要素の強い**オリンピック**が取りあげられた。23点→24点と配点が変更され，比重がやや重くなった。

A

問1　29　正解は④。

④　国策の手段としての戦争の放棄を定めた**不戦条約**（ふせんじょうやく）**（パリ不戦条約）**は，アメリカの

ケロッグ国務長官とフランスのブリアン外相によって提案され，1928年，日本（当時は田中義一内閣）を含む15カ国によって，パリで調印された。

山東出兵を行うなど積極外交で知られる田中義一内閣であるが，不戦条約の調印のように，欧米に対しては国際連盟の常任理事国として国際協調的側面をもっていたことに注意したい。なお，この条約の「人民ノ名ニ於テ」という文言が，国体に反するとされ，枢密院などで政治問題化した。そのため，この部分は日本には適用されないと宣言したうえで，条約に批准した。

① 第一次世界大戦中におこった**ロシア革命**（1917）により，**ロシア帝国は倒され**てソヴィエト政権が成立しており，アメリカは国際連盟に参加しなかったため，「アメリカ，イギリス，ロシアとともに国際連盟の常任理事国」は誤り。

1920年，アメリカ大統領ウィルソンの主張などを受けて，**ヴェルサイユ条約**の発効とともに**国際連盟**が成立した。**日本は国際連盟の常任理事国**となったが，**アメリカは議会の反対により参加しなかった**。

② 「ワシントン会議への参加を決めた」のは，**原敬内閣**。

1921年から翌年にかけて，**アメリカ大統領**ハーディングの提唱で**ワシントン会議**が開催された。原敬内閣はワシントン会議への参加を決定したが，首相が暗殺されたことによって同内閣が総辞職したため，かわって成立した**高橋是清内閣**（1921.11～1922.6）のもとで，全権の加藤友三郎・幣原喜重郎らが各条約に調印した。

③ 「四か国条約」を「九か国条約」とすれば正文になる。

ワシントン会議では，(a)太平洋の平和に関する**四カ国条約**，(b)中国問題に関する**九カ国条約**，(c)主力艦保有量の制限をとりきめた米・英・日・仏・伊の5カ国によるワシントン海軍軍縮条約などが締結された。

問2 30 正解は③。

X 誤文。**川端康成**は，「プロレタリア文学運動の代表的な作家」ではないため誤り。

『**浅草紅団**』は，教科書に記載されていない文学作品であるが，**甲**の**図**の中央より若干左上に「**川端康成著**」の文字がみえるため，教科書レベルの知識で判断できる。

新感覚派の代表的作家で，『**伊豆の踊子**』や『**雪国**』などの作品を残した川端康成は，1968年にノーベル文学賞を受賞した。日本人でノーベル文学賞を受賞したのは，川端と**大江健三郎**（1994）の2人である。

プロレタリア文学とは，社会主義の理論にもとづいて，無産階級の労働者や農民の現実を描いた文学である。1921年に雑誌『**種蒔く人**』が創刊されたのを機に，プロレタリア文学運動が隆盛した。プロレタリア文学の代表作に，**小林多喜二**の『**蟹工船**』，**徳永直**の『**太陽のない街**』などがある。

Y　正文。**乙の図**の右下にみえる「築地小劇場」から判断できる。

大正時代末期の1924年には，**新劇**の演出家である**小山内薫**・**土方与志**らは**築地小劇場**を「演劇の実験室」として建設した。築地小劇場は劇団名でもあり，プロレタリア演劇運動の拠点となった（「新劇の劇団による公演のポスター」は正しい）。

問3　31　正解は⑤。

Ⅲ　「金輸出を解禁し，金本位制に復帰した」のは，**1930年**。

田中義一首相が**張作霖爆殺事件**（1928）の処置をめぐって天皇の信用を失い，立憲政友会を与党とする**田中内閣**が総辞職すると，1929年7月，かわって立憲民政党の**浜口雄幸内閣**が成立した。浜口内閣は蔵相に**井上準之助**を起用して**金解禁**を断行するとともに，外相には**幣原喜重郎**を起用して協調外交の方針を復活させた。1930年には，幣原外相による**協調外交**方針のもとで，日中関税協定を結んで対中国関係の改善を図るとともに，**ロンドン海軍軍縮条約**への調印をおこなった。

Ⅰ　「犬養毅首相が海軍将校らに殺害された」のは，**1932年**。

1932年5月15日，海軍青年将校と右翼らが首相官邸を襲撃し，満州国承認に消極的な**犬養毅**首相（立憲政友会）を暗殺した（**五・一五事件**）。元老の西園寺公望は，穏健派の前朝鮮総督で海軍大将の**斎藤実**を後継の首相に推薦した。ここに挙国一致内閣が成立し，**加藤高明**内閣（護憲三派内閣）以来，約8年続いた「**憲政の常道**」とよばれる政党内閣の時代が終焉を迎えた。

Ⅱ　「日中両軍の間で塘沽停戦協定が結ばれた」のは，**1933年**。

1931年，関東軍参謀**石原莞爾**らは，奉天郊外の**柳条湖**で南満州鉄道の線路を爆破し，これを中国軍によるものとして，軍事行動を開始した（**柳条湖事件**）。

第2次若槻礼次郎内閣は「事変の不拡大」を内外に声明したが，関東軍はこれを無視して戦線を拡大した。

日本軍は半年ほどで満州の主要地域を占領し，1932年，清朝最後の皇帝だった**溥儀**を執政（のちに皇帝）として，**満州国**の建国を宣言させた。しかし，満州国の実態は，関東軍が実権を握る傀儡国家だったため，日本の行動は，不戦条約および九カ国条約に違反するものとして国際的な非難をあびた（**満州事変**）。

満州事変は，1933年に中国との間に**塘沽停戦協定**（**日中軍事停戦協定**）が結ばれて一応終結したが，関東軍はさらに華北地域を支配下に置こうとして**華北分離工作**を進めた。

B

問4　32　正解は②。

② **防穀令**は，**朝鮮の地方官**が発令したものであるため，「朝鮮総督府は防穀令を出して，日本内地への米穀移出を禁じた」は誤り。

1889年，朝鮮の地方官が穀物の対日輸出を禁止する防穀令を発令すると，これによって打撃をうけたとして日本商人が朝鮮に賠償を求めて紛糾した。伊藤博文が清の李鴻章に斡旋を依頼し，清の仲介もあって1893年に11万円の賠償金支払いなどで決着した（**防穀令事件**）。

① 1910年，漢城（ソウル）で**韓国併合条約**が調印された（日本全権は統監**寺内正毅**，韓国全権は首相李完用）。以後，京城（漢城を改称）には植民地統治機関として**朝鮮総督府**が設置された。初代朝鮮総督には，**寺内正毅**が就任した。

③ 民族自決を求める国際世論を背景に，1919年3月1日，朝鮮の独立を要求する**三・一独立運動**が起こった。これに対して朝鮮総督府は，警察・憲兵・軍隊を動員して鎮圧した。その後，朝鮮総督に就任した**斎藤実**は，**憲兵警察制度**を廃止する一方で，制限付きながらも集会・結社の自由を与えたり，民族系新聞の発行を認めたりするなどの「**文化政治**」を行った。

憲兵警察制度とは，軍事・警察を本来の職務とする憲兵が，司法や行政警察の機能をも担う，軍事的性格の強い警察制度。

④ 日中戦争勃発後，植民地の朝鮮や台湾では，**神社参拝**や**日本語の使用の強制**など**皇民化政策**が強化されるようになった。その一環として，1940年以降，朝鮮では名前を日本風に改める**創氏改名**が強制された。

問5　33　正解は②。

X　正文。**活動写真**とよばれた映画は，すでに大正期には庶民の娯楽の1つとなっていたものの，当初は**無声映画**だったため，上映に際し，**活動弁士**による説明が不可欠だった。しかし，1930年代には**トーキー**とよばれた**有声映画**の製作や上映が始まった。

Y　誤文。ラジオ放送は大正時代末期の1925年から開始されているが，「美空ひばりの歌謡曲が人気を博した」のは**戦後**なので「1930年代のマス・メディアに関して述べた文」として誤り。

美空ひばり（1937～1989）は，12歳でデビューし，「柔」「悲しい酒」「川の流れのように」などの歌謡曲をヒットさせ，映画・舞台などでも活躍した。

問6　34　正解は③。

a　誤文。「大東亜共栄圏の建設」を目的としたのは，日中戦争ではなく**太平洋戦争**。

1941年12月，太平洋戦争が開始されると，日本は，欧米による植民地支配からアジア諸民族を解放し，「**大東亜共栄圏**」**を建設する**という戦争目的を掲げ，東南アジアの各地を占領した。具体的には，開戦後から半年ほどのあいだに，イギリス領のマレー半島・香港・**シンガポール**・ビルマ（ミャンマー），オランダ領東インド（インドネシア），アメリカ領のフィリピンなどを制圧し，軍政下においた。

b　正文。1937年7月7日，北京郊外の盧溝橋付近で日中両軍が衝突した（**盧溝橋事件**）。現地では，日中両軍のあいだでいったん停戦協定が成立したものの，第1次近衛文麿内閣は華北への派兵を決定し，宣戦布告をしないまま戦争が長期化していった。

1937年12月，日本軍は首都**南京**を占領したが，国民政府は漢口を経て**重慶**へと退き，アメリカ・イギリス・フランスなどの援助をうけて抗戦したため，日本は戦争収拾に苦しんだ。

戦局が拡大していくなかで，駐華ドイツ大使のトラウトマンを仲介とした和平工作も進められたが，日本国内では，南京陥落により戦勝気分がみなぎると強硬論が優勢となった。

こうした情勢のなかで1938年1月に「**国民政府ヲ対手トセス**」とする**第1次近衛声明**が出され，**日本は和平の可能性をみずから断ち切ってしまうことになった**。

c　正文。1937年の日中戦争勃発後，**第1次近衛文麿内閣**は，「**挙国一致**・尽忠報国・堅忍持久」をスローガンとする**国民精神総動員運動**を推進した（「『挙国一致』をスローガンに．国民の戦意高揚と戦争協力を促す運動が行われていた」は正しい）。同内閣のもとでは翌1938年に**国家総動員法**が制定され，戦時体制がさらに強化された。

d　誤文。日中戦争勃発は**1937年**，アメリカが「石油の対日輸出を禁じた」のは**1941年**であるため，「日中戦争勃発後，ただちにアメリカは石油の対日輸出を禁じた」は誤り。

【整理】　日中戦争勃発から太平洋戦争開戦にいたるまでの日米関係

日中戦争では，アメリカの中立法（戦時国への兵器輸出禁止を規定）の適用を回避するためもあり，日本（**第1次近衛文麿内閣**）は宣戦布告をしなかったが，日本が**東亜新秩序**の形成を進めると，アメリカは1939年に**日米通商航海条約の廃棄を日本に通告**した。

第2次近衛文麿内閣のもとで，ドイツ・イタリアとの提携強化，欧州大戦不介入からの方針転換，積極的南進政策の方針が決定されると，援蒋ルートの遮断や軍需物資の確保を目的に，1940年9月，日本軍は**北部仏印に進駐**した。また，ほぼ同時期にアメリカを仮想敵国とする**日独伊三国同盟**を成立させた。これらの動きに対し，アメリカは**航空機用ガソリン・屑鉄・鉄鋼の対日輸出を禁止**する措置をとるなど，対日経済制裁を本格化させ，日米間に緊張が高まった。

1941年7月，さらに日本軍による**南部仏印進駐**が実施されると，アメリカは在米日本資産の凍結や，**対日石油輸出禁止の措置**をとった。

1941年4月には，戦争回避を企図して日米交渉が開始されていたが，11月には満州事変以前の状態への復帰などを要求する**ハル＝ノート**が出されて日米交渉は決裂し，翌月の開戦に至った。

C

問7　35　正解は①。

引用された法令は，1946年に公布された**自作農創設特別措置法**。

a　正文。空欄に入る語句は「自作農」である。

【参考】　自作農創設特別措置法　第一条

第一条　この法律は，耕作者の地位を安定し，その労働の成果を公正に享受させるため自作農を急速且つ広汎に創設し，以て農業生産力の発展と農村における民主的傾向の促進を図ることを目的とする。

※問題に引用されたかたち（本来の条文の一部が省略されている）で掲載した。

b　誤文。「兼業農家」に関連する法律として，1961年に公布された**農業基本法**があげられる。

農業基本法は，農業の近代化を推進するため，高度経済成長期の1961年に**池田勇人内閣**によって公布された。

同法は，農業と他産業との生産性の格差是正，農業の近代化・合理化，農業従事者の所得拡大などを目的として制定された。1960年代後半まで農業生産は伸びを示し，農業基本法の理念に沿った農政が展開されたが，兼業農家が増加し，農外収入を主とする第2種**兼業農家**の比率が高まった（「とうちゃん」の出稼ぎによる収入が増加）。「じいちゃん・ばあちゃん・かあちゃん」が農業に従事するその形態から「**三ちゃん農業**」という言葉も生まれた。

c　正文。農地改革では，**地主の土地所有面積は制限された**。

d　誤文。農地改革では，**寄生地主制が解体された**（「温存された」は誤り）。

【整理】　農地改革

幣原喜重郎内閣は1945年12月に**農地調整法**の改正をおこない，**第一次農地改革**に着手した。その案は，在村地主に5町歩（約5ヘクタール）の土地保有を認め，それ以上の小作地は地主と小作人間の協議による譲渡を基本としていた。しかし，**GHQは政府が自主的に決定した第一次農地改革案を，地主制解体の面で不徹底な**

改革だと判断し，より徹底した農地改革案を提出するよう命じた。

翌1946年，**ＧＨＱの勧告案にもとづき**，第１次吉田茂内閣は農地調整法を再改正し，さらに**自作農創設特別措置法**を公布して，**第二次農地改革**に着手した。

第二次農地改革では，**在村地主の保有地を１町歩**（北海道では４町歩）**に限定**し，**それ以上の貸付地と不在地主の全貸付地を国が強制的に買い上げ，小作人に安価で売り渡す方針が打ち出された**（→ｃ，「地主の土地所有面積が制限された」は正しい）。農地の買収と売渡しは，各市町村ごとに地主３・自作農２・小作農５の割合で選ばれた**農地委員会**があたった。

農地改革によって全小作地の約80％が解放され，**寄生地主制は解体された**（→ｄ，「寄生地主制が温存された」は誤り）。また，農民の労働意欲が刺激され，農業生産性は急速に向上した。ただし，農地改革では山林・原野が解放されなかった。

問８　36　正解は①。

Ｘ　「石油化学コンビナートによる大気汚染を原因とする公害病が発生した」のは，三重県**四日市市**（→ａ）。

1960年代の後半になると公害が社会問題化し，新潟水俣病（新潟県阿賀野川流域）・**四日市ぜんそく**（三重県四日市市の**石油化学コンビナート**周辺で発生した大気汚染による呼吸器疾患）・イタイイタイ病（富山県神通川流域→ｂ）・水俣病（熊本県水俣市）の被害をめぐり訴訟がおこなわれた（**四大公害訴訟**）。これらを背景として，**佐藤栄作内閣**のもとで1967年に**公害対策基本法**が制定され（1993年に環境基本法に引き継がれた），1971年には**環境庁**が発足した（2001年に中央省庁再編により環境省に改編）。

Ｙ　「革新勢力の支持を受けて当選した」のは，**東京都**（→ｃ）の知事として当選した**美濃部亮吉**。

1967年，日本社会党や日本共産党が推薦する美濃部亮吉が東京都知事に当選し，1970年代はじめには東京都・大阪府・京都府の知事と，多くの大都市の市長が革新系で占められた（**革新首長**）。これらの**革新自治体**は，公害規制条例の制定や老人医療の無料化など，福祉政策に尽力した。

ｄは**岩手県**。岩手県でも，高度経済成長の過程でさまざまな公害問題が発生した。

なお，**2011年度センター試験・日本史Ｂ（本試験）の第６問・問７**では「住民運動が活発化するなか，美濃部亮吉が東京都知事に当選するなど，革新自治体が増加した」という選択肢があった。